

ホットプレス機 POWER

ホットプレス機 POWER 取扱説明書

安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。

この度はホットプレス機「POWER」をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品を安全にお使いいただくための事柄を記載してあります。ご使用前に、本書を最後までよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本機をご利用のさい、必要なときすぐに利用できますように本書を大切に保管しておいてください。

〈 目 次 〉

1. 全体外観図・・・・・・・・・・ 2
2. 操作パネル・・・・・・・・・・ 2
3. 据付け・・・・・・・・・・ 3
4. 運転・・・・・・・・・・ 3
5. ヒーター温度設定方法・・・・・・・・ 4
6. メンテナンス・・・・・・・・・・ 5
7. 消耗品・・・・・・・・・・ 7
8. 製品仕様・・・・・・・・・・ 7

〔取扱注意事項〕

本機をご使用頂くには、正しい取り扱いと定期的な保守点検が不可欠です。
以下の取り扱い注意事項を良くお読みになり、十分に理解されるまで作業を行わないでください。

この取扱説明書では、取り扱いを誤った場合、発生が予想される危害、損害に対する注意事項をその程度により〔△警告〕〔△注意〕という項目に分類して表示しています。

〔△警告〕 ……もし、お守り頂かないと、人身事故につながるおそれのある注意事項

〔△注意〕 ……もし、お守り頂かないと、機械の破損、故障につながるおそれのある注意事項

〔一般取扱注意事項〕

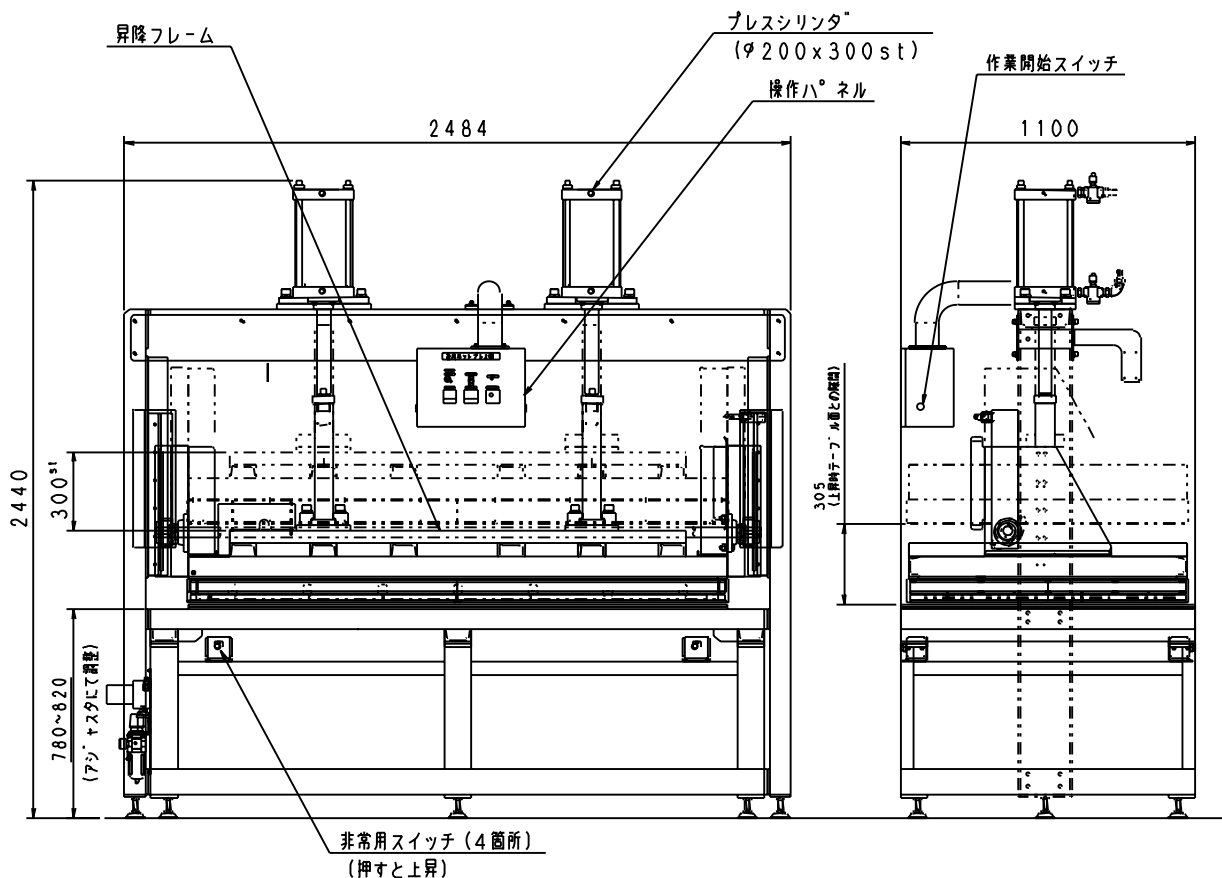
〔△警告〕

1. 下降中、テーブルの上に手や体を入れないでください。
 - ・ 挟まれた場合、大怪我や場合によっては死に至る危険性があります。
 - ・ 幼児が付近にいないことを確認してから作業してください。

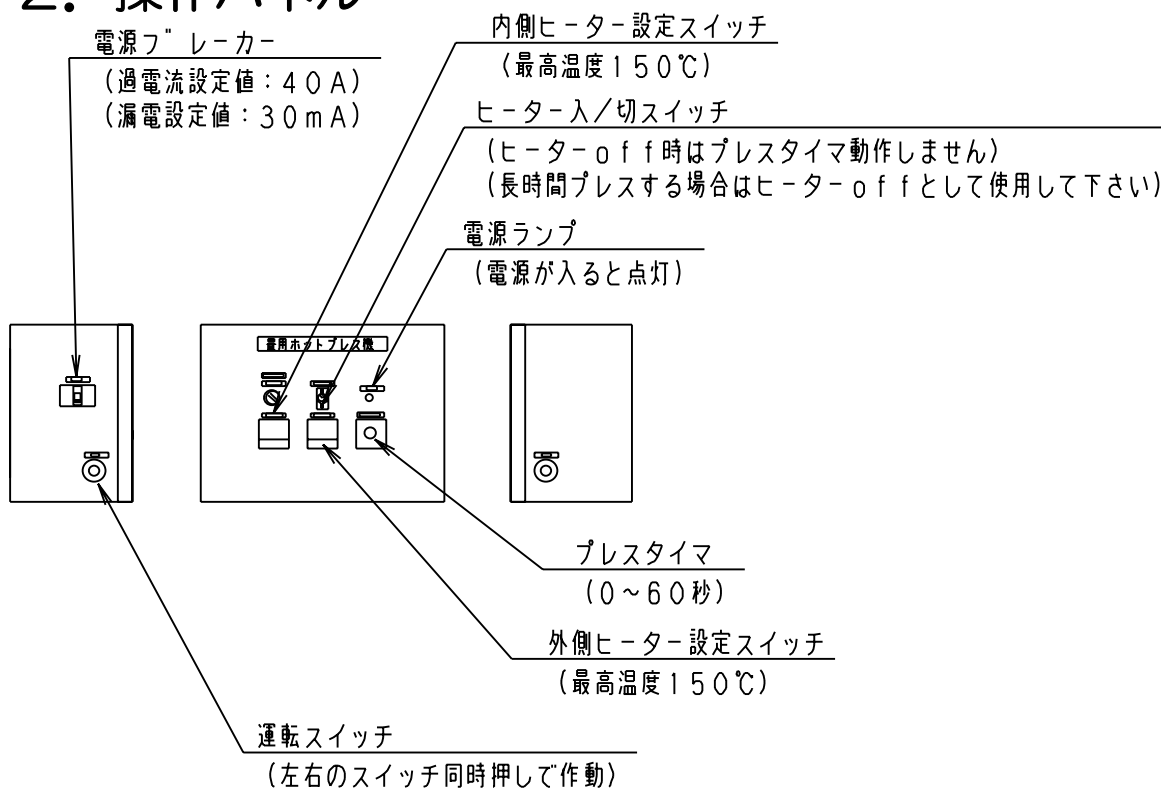
〔△注意〕

1. 温度設定値は150℃を超えて、使用しないでください。
 - ・ 過熱により、ヒーターの故障や、機械の反りにより正常な使用が出来なくなる危険性があります。
 - ・ 過熱により電気配線が漏電する危険性があります。
2. 材料はテーブルの中央に置いてください。
 - ・ 中央に置かないと、ヒーターパネルにこぜる力が加わり、場合によっては機械が破損する危険性があります。
3. プレスする材料は、全面が同じ厚みの物であることを確認してください。
 - ・ 均等にプレスするためには全面が同じ厚みである必要があります。
不陸が極端に大きいと、ヒーターパネルにこぜる力が働き機械が破損する危険性があります。
4. 危険物をプレスしないでください。
 - ・ 石油系の危険物をプレスすると、温度と静電気により着火する危険性があります。
溶剤が含まれている場合除去確認後作業してください。
5. 機械の据え付け場所は、風雨にさらされない場所にしてください。
この機械は防水仕様ではありませんので、漏電や錆発生による機械の損傷を招く危険性があります。
6. 本機は、屋内用です。
設置は、風雨のかからない場所を選んでください。

1. 全体外観図



2. 操作パネル



外側ヒーターは長手方向の両端を加熱するためのものです。
(長手方向両端は温度が低下しやすい)
設定温度は内側／外側とも同じにして下さい。

3. 据付け（弊社従業員又は代理店様が作業されることを想定しております）

- 1) 電源、エア源確保（200V50A、3.7kw相当コンプレッサー、レシーバタンクが必要です。）
- 2) 設置場所の確保
 - ・機械長：2500mm 機械奥行：1100mmと作業エリア分を含んだ場所の確保
 - ・機械高さ：2400mm＋持ち込み時に機械を持ち上げるスペース分を確保
 - ・不陸の少ない平滑な場所を確保
 - ・機械重量：1700kgに耐えうるフロアを確保
- 3) 搬入及びレベル出し
 - ・水準器を使用。外周全面が水平になれば完了
 - ・高さ調整用ネジのナットをロック
- 4) 機械の精度確認
 - ・ヒーター：入／切スイッチを”切”にして昇降フレームを下降
テーブルと昇降フレーム下面の隙間が4隅共±1mm以内であれば合格
不合格の場合、左右のエアシリンダロッド固定ナットを緩め調整
- 5) 機械全体に付着した埃をきれいに拭き取る

4. 運転

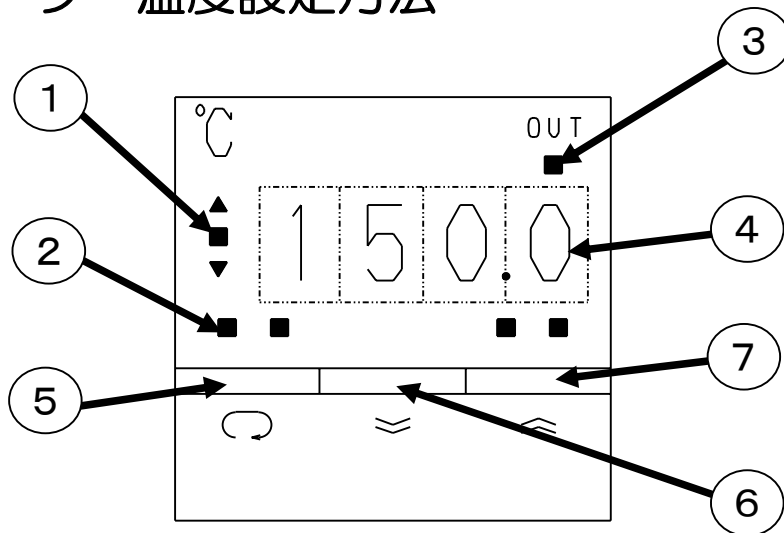
- 1) 周囲に幼児がいないことを確認してください。
- 2) 電源、エア源を確保してください。
- 3) ヒーター温度を設定してください。
 - ・ヒーター温度設定方法は 5項を参照してください。
- 4) ヒーター：入／切スイッチを”入”にしてください。

[メモ☑]

プレスする前に、昇降フレームが全面熱くなっているか確認してください。
左右端の昇降フレームに手を近づけ、温度が低いところがないか確認してください

- 5) 平滑な材料をテーブル中央（前後左右とも）に置いてください。
- 6) タイマー設定をしてください。
- 7) 両手でスイッチを押し続けてください。
（安全上押し続けないと上昇するようにしてあります。）
 - ・昇降フレームが下降しプレスします。
 - ・プレス時間は下降開始～上昇開始までとなっております。
- 8) プレスした材料を取り出してください。

5. ヒーター温度設定方法



①：現在温度位置ランプ

現在温度が設定温度より高いと△が点灯し、低いと▽が点灯します。
現在温度が設定温度の±1.5℃以内では□（緑色）が点灯します。

②：切替表示ランプ

現在温度を表示中は何も点灯せず、設定温度を表示中はSPが点灯します。

③：現在温度／設定温度表示

現在温度、及び設定温度表示を表示します。（1℃単位）
現在温度／設定温度切替キーを押す毎に、現在温度と設定温度が交互に表示されます。
※設定温度は、50℃～150℃の範囲で設定できます。

④：ヒーター出力動作表示

ヒーター出力がONの時に点灯します。

⑤：現在温度／設定温度切替キー

キーを押す毎に、現在温度と設定温度が交互に表示されます。

⑥：設定キー（ダウン）

設定温度が表示されている状態でキーを押すと設定温度が下降します。
押し続けることで、設定温度が連続して下降します。

⑦：設定キー（アップ）

設定温度が表示されている状態でキーを押すと設定温度が上昇します。
押し続けることで、設定温度が連続して上昇します。

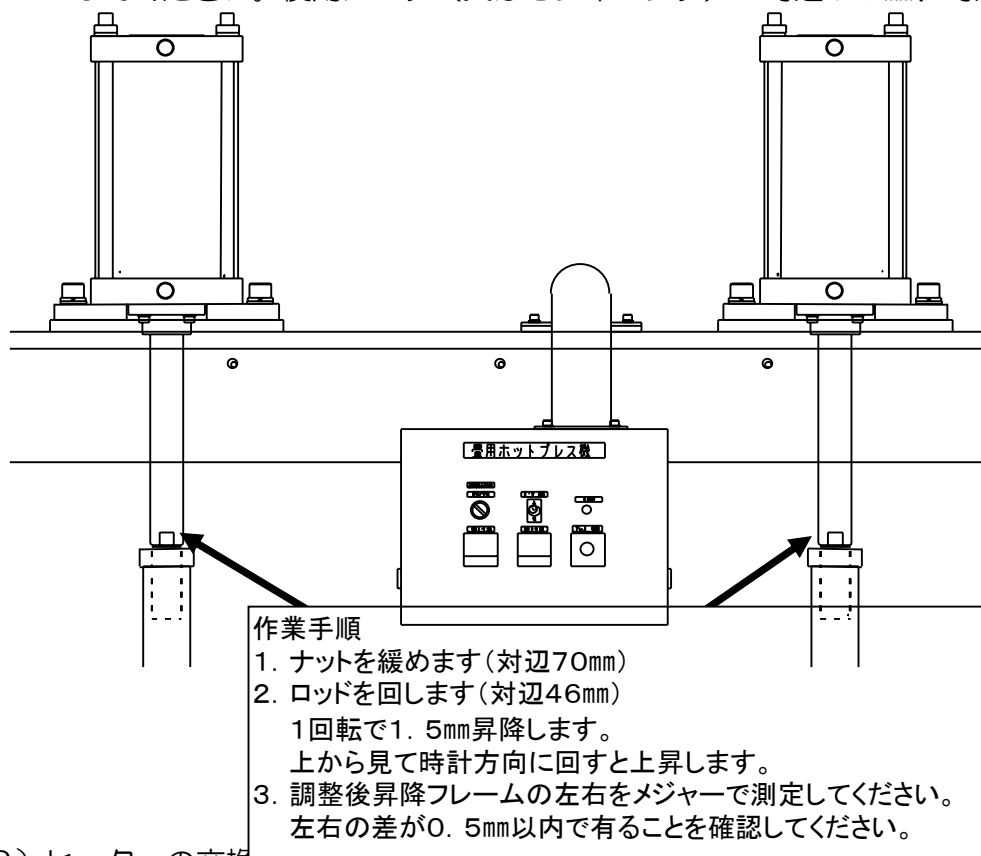
●設定温度の変更

1. 現在温度／設定温度切替キーにより、設定温度を表示させてください。
2. 設定キー（ダウンキー、アップキー）を押して変更してください。
3. 設定温度の変更が終わりましたら、現在温度／設定温度切替キーを1回押して現在温度を表示させてください。

6. メンテナンス

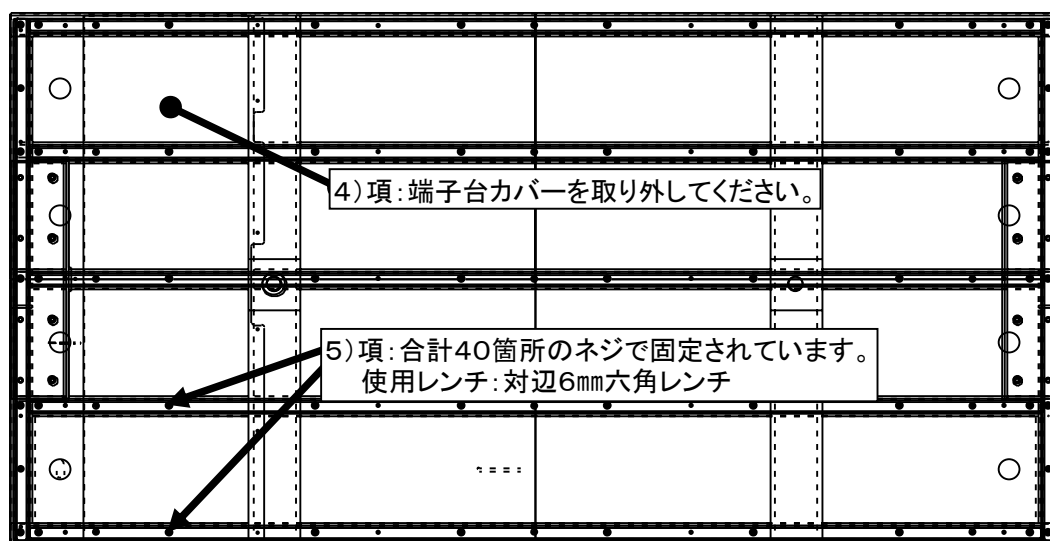
1) 昇降フレームの高さ調整

- エアシリンダロッド固定ナットを緩め、エアシリンダロッドにスパナを掛けて調整してください。使用スパナ（又はモンキレンチ）：対辺70mm、対辺46mm



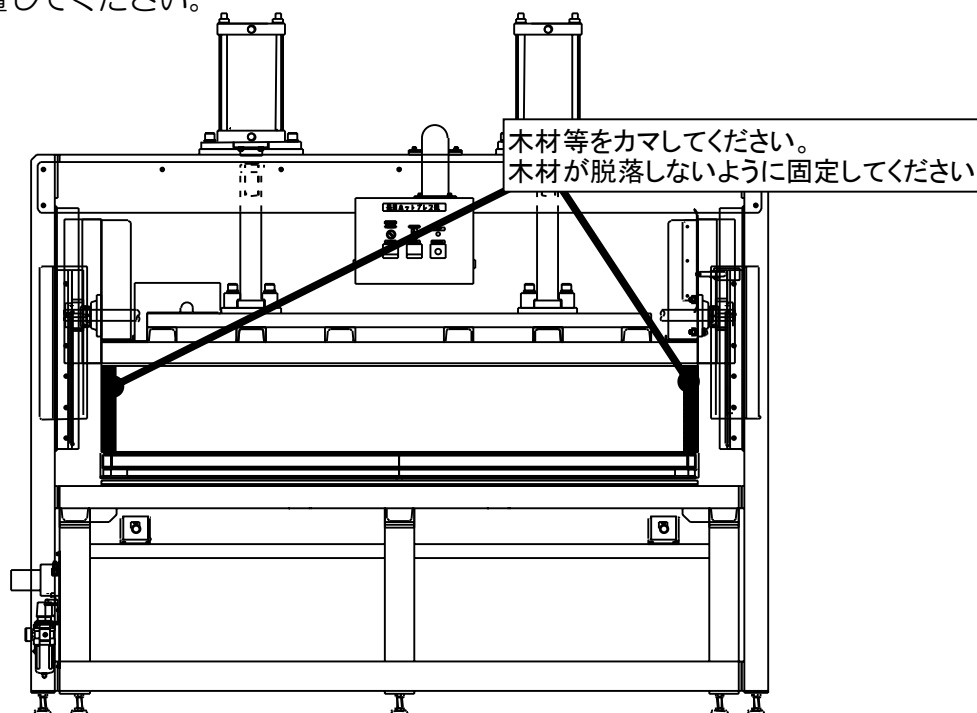
2) ヒーターの交換

- 1) テーブルにインシュレーションボード等（厚み10mm以上）を置いてください
• 一畳物で平滑なインシュレーションボードを置いてください。
- 2) ヒーターをOFFにして昇降フレームを下降してください。
- 3) 供給エアをレギュレーター部のカプラで抜いてその後、元電源を切ってください。
- 4) 端子台カバーを取り外してください（十字ドライバ使用）15箇所
- 5) 40箇所のM8ネジを取り外してください。
• 昇降フレームとヒーターパネルを取り外すための作業です。

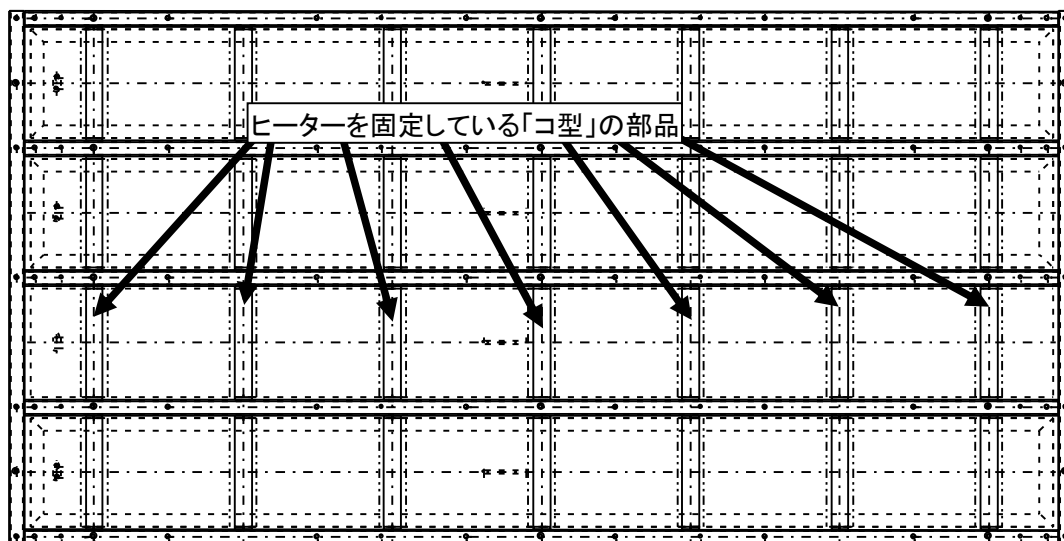


【こちらが作業側】

- 6) 元電源を入れた後、供給エアを入れてください。
- 7) 上昇スイッチを押してください。上昇後、元電源を再度切ってください。
- 8) 昇降フレームとテーブル間に木材等をカマして、絶対に昇降フレームが下降しないよう処置してください。



- 9) ヒーターを固定している「コ型」の部品を取り外してください
 ・M6の六角穴付きボルトで固定してあります（対辺5mmの六角レンチ使用）



- 10) ヒーターを取り替えてください。

[△注意] 電源がカットされていることを再確認してください。

- 11) カマしていた木材を取り外してください。
- 12) 供給エアを抜いてください。
 ・自重で昇降フレームが下降します。
- 13) 昇降フレームと、ヒーターパネルを固定してください。（M8ボルト40箇所）
- 14) 端子台カバーを取り付けてください。
- 15) 元電源を入れた後、エアを供給してください。
- 16) ヒーターをOFFを確認し、昇降フレームを下降してください。
 ・昇降フレームとテーブル間の隙間が0.5mm以内であることを確認してください。
- 17) ヒーターをONにし、温度が上昇することを確認してください。
- 18) 上昇スイッチを押し、昇降フレームが上昇して完了です。

7. 消耗品

内側ヒーター：MC3-2855（4枚）

外側左ヒーター：MC3-2862 #1（作業側から見て左端）（1枚）

外側右ヒーター：MC3-2862 #2（作業側から見て右端）（1枚）

8. 製品仕様

項 目	内 容
機械寸法（単位mm）	2、440 ^H X 2、484 ^W X 1、100 ^D
機械総重量	1、680kg
昇降フルム総重量	805kg
プレスサイズ（単位mm）	2、000 ^H X 1、000 ^W
最大プレス力	4、000kg
電源	三相AC200V
消費電力（KWH）	11kWh（11kVA）
エネルギー消費量	3.7kWジョブレス-必要 ※1回/分使用を想定。リバー-タック必要
ヒーター-数量	プレートヒーター：4枚。1枚：2.5kWh シリコンバ-ヒーター：左側：0.4kWh シリコンバ-ヒーター：右側：0.34kWh
ヒーター-温度測定箇所	内側ヒーター：作業側側の中央 外側ヒーター：右端の中央
ヒーター-温度調整方法	内側外側それぞれ1箇所ですべてのヒーター-をOn/Off
ヒーター-使用条件	通常使用範囲：80～120℃
最高設定温度	150℃
電源ケーブル長さ	10m付属

製品に関するお問い合わせ

KLASS 株式会社 畳事業部

0791-62-1772

土日祝日を除く 10:00～17:00

メンテナンスに関するお問い合わせ

KLASS 株式会社 サービス部

0791-65-2336

右の二次元コードからも連絡いただけます。



KLASS株式会社

〒679-4195 兵庫県たつの市龍野町日飼 190